

ふじのくに県民クラブ

静岡県議会レポート

令和2年 錦秋号

県庁内 控室 静岡市葵区追手町9-6 TEL.054-221-3510
浜松市西区入野町9860-1 TEL.053-440-7100
taguchi@suzuki-union.or.jp

浜松市西区 田口 章



冬場に備えコロナ対策を強化

静岡県議会9月定例会(9/17~10/12)報告

静岡県議会9月定例会は、国の交付金を活用した新型コロナウイルス感染症対策に約111億円計上したほか、コロナ禍の影響による事業見直しにより約25億円を減額し、約85億円の補正予算を議決しました。

事業見直しは、オペラコンクールやTGC(東京ガールズコレクション)などのイベントや、海外交流の中止などソフト事業費約9億円、また工事や委託事業の遅れ約15億円などとなっています。

また新型コロナウイルス感染症対策として、今後の中小企業支援の資金ニーズに備え65億円の基金を創設しました。さらに医療機関のPCR検査機器導入支援など感染拡大防止のほか、新しい生活様式を踏まえたテレワークの活用や移住・転職相談の充実、山梨県・長野県・新潟県と連携した「バイ・山の洲(やまのくに)」による県産品の需要拡大などが盛り込まれました。

このほか「リニア中央新幹線」や「遠州灘海浜公園(篠原地区)野球場」のコロナ対応を踏まえた基本計画の見直しなどが話題となりました。県の将来を見据え議論を進めていきます。



【コロナ対策補正予算の概要】

(単位 百万円)

| | 感染拡大防止 | 学校等対応 | 生活者・事業者支援 | 回復への備え | 計 |
|------|--------|-------|-----------|--------|---------|
| 2月補正 | 249 | | 1,848 | 300 | 2,397 |
| 4月補正 | 13,276 | 576 | 10,615 | 2,000 | 26,467 |
| 5月補正 | 127 | | 960 | | 1,087 |
| 6月補正 | 59,946 | 1,760 | 17,109 | 4,633 | 83,448 |
| 9月補正 | 2,883 | 455 | 6,591 | 1,195 | 11,124 |
| 累計 | 76,481 | 2,791 | 37,123 | 8,128 | 124,523 |

財政健全化に黄信号

必要なコロナ対策は進めなくてははいませんが、財政は非常に厳しい状況です。

コロナ禍により県税収入が大幅に落ち込み、9月議会では167億円の税収減を見込み減額補正しました。事業見直しでカバーしきれない約151億円は県債発行で補てんせざるを得ません。これにより今年度末一般会計県債残高見込みは1兆5982億円となり、県の財政健全化の指標「通常債残高1兆6千億円程度」まであとわずかとなります。

県の来年度予算編成試算では350億円の財源不足を見込みました。今年度当初予算編成時点と比べ110億円の財政悪化です。本格的な事業の廃止・見直しの議論が必要です。12月定例会に予定している政策提言までにしっかりチェックしていきます。